

# 令和7年度 新規利用課題申請説明会

～ R7年度からのデータ提供ありでの申請方法に関して～

東京大学情報基盤センター 華井雅俊  
2025 / 03 / 24

## これまでのデータ提供に関して

R5 ~ R6 にわたってデータ提供を開始し皆様の多大な尽力のおかげで以下を実現

- 各装置データから出力される**装置データの網羅的な収集**
- データ収集の**効率化 (IoTデバイス)** と **リモート化 (Nextcloud)**
  
- 結果、東大ARIMでは以下のデータが集まった
  - R5: 合計270GB, 4万ファイル
  - R6: 合計300GB, 12万ファイル

# R7年度からのお願いと申請時変更点のまとめ

## 1. NIMS DICEアカウントの取得・メールアドレス登録

- データ提供あり課題に関して**グループ責任者 + 利用者 2名**が必須

## 2. 試料に関する詳細情報の提供

- 課題申請時に試料の詳細情報の提出 (データ提供あり課題)。
- NIMS RDEに登録され、将来公開されます。
- ARIM-mdxでの利用を予定しています。\*別途約款を準備中です

## 3. 利用日ごとの個別データ提供の廃止。1課題に対して通年でのデータ提供

- 同じテーマでデータ提供あり or なし を選びたい場合は別課題として登録

# R7年度からのお願いと申請時変更点のまとめ

## 1. NIMS DICEアカウントの取得・メールアドレス登録

- データ提供あり課題に関して**グループ責任者 + 利用者 2名**が必須

## 2. 試料に関する詳細情報の提供

- 課題申請時に試料の詳細情報の提出 (データ提供あり課題)。
- **NIMS RDEに登録**され、将来公開されます。
- **ARIM-mdxでの利用を予定しています**。\*別途約款を準備中です

## 3. 利用日ごとの個別データ提供の廃止。1課題に対して通年でのデータ提供

- 同じテーマでデータ提供あり or なし を選びたい場合は**別課題として登録**

# R7年度からのお願いと申請時変更点のまとめ

## 1. NIMS DICEアカウントの取得・メールアドレス登録

- データ提供あり課題に関して**グループ責任者 + 利用者 2名**が必須

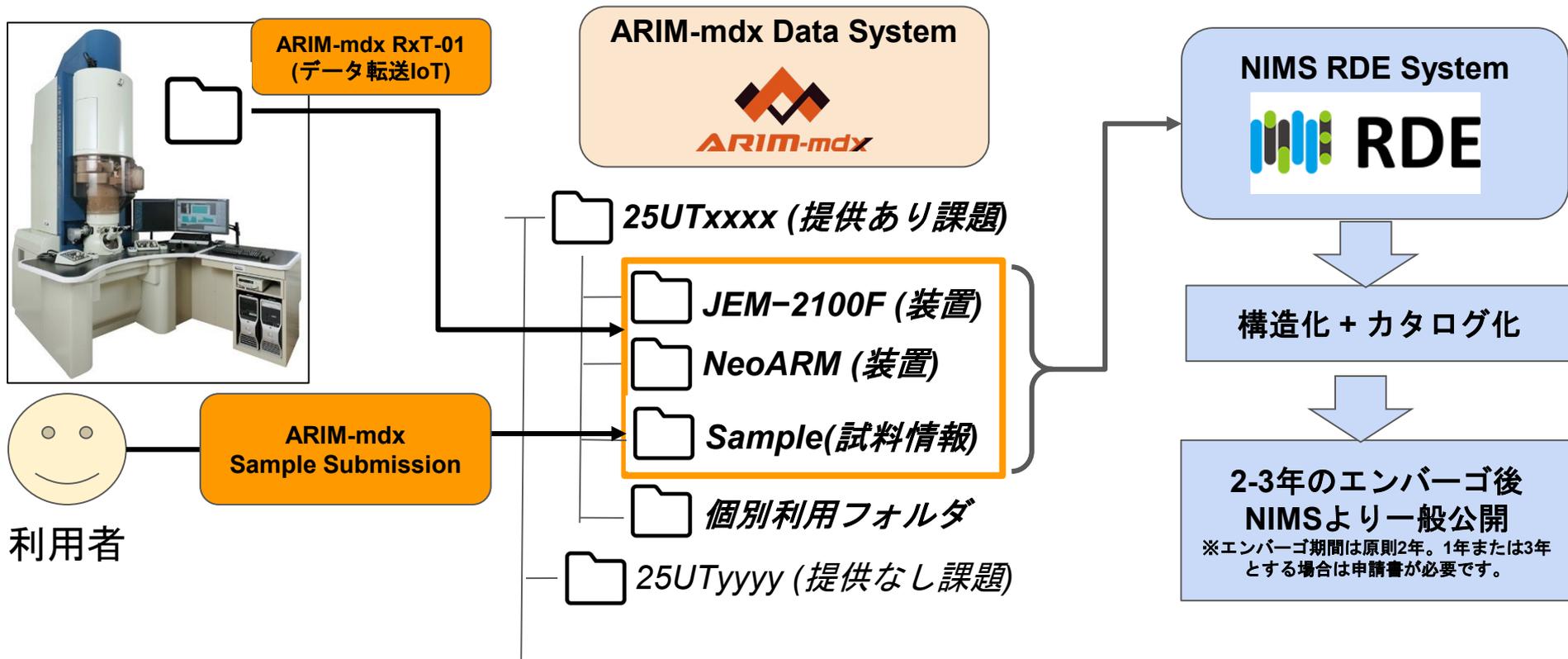
## 2. 試料に関する詳細情報の提供

- 課題申請時に試料の詳細情報の提出 (データ提供あり課題)。
- NIMS RDEに登録され、将来公開されます。
- ARIM-mdxでの利用を予定しています。\*別途約款を準備中です

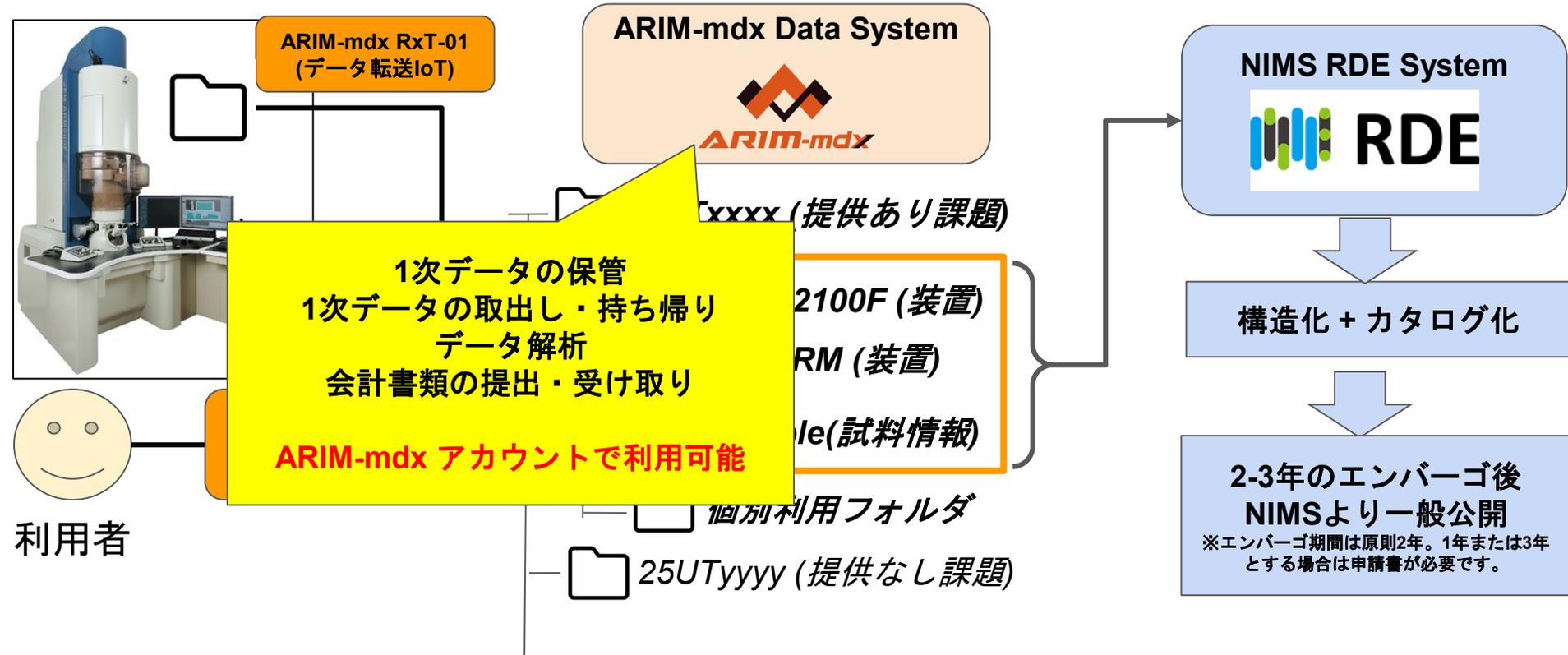
## 3. 利用日ごとの個別データ提供の廃止。1課題に対して通年でのデータ提供

- 同じテーマでデータ提供あり or なし を選びたい場合は別課題として登録

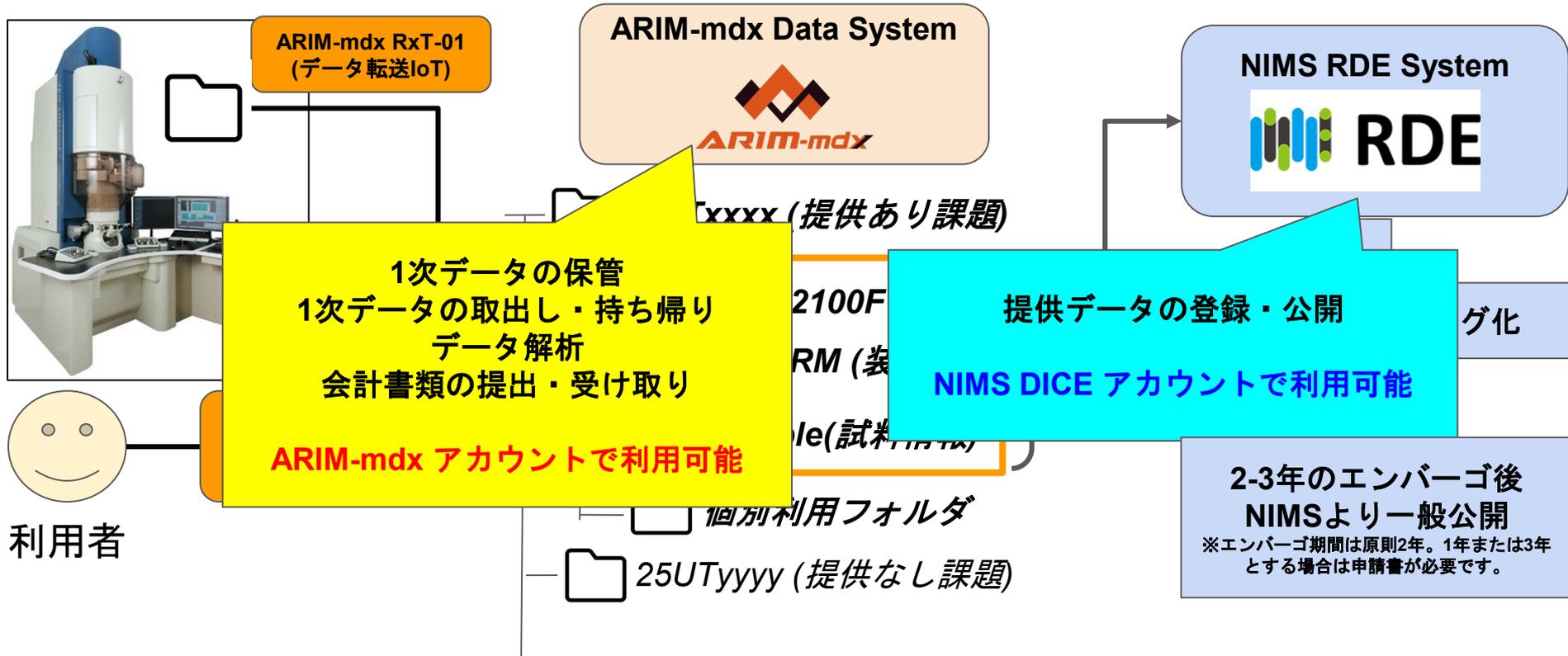
# 東大ARIMでのデータ提供フロー概要



# 東大ARIMでのデータ提供フロー概要



# 東大ARIMでのデータ提供フロー概要



# R7年度からのお願いと申請時変更点のまとめ

## 1. NIMS DICEアカウントの取得・メールアドレス登録

- データ提供あり課題に関して**グループ責任者 + 利用者 2名**が必須

## 2. 試料に関する詳細情報の提供

- 課題申請時に試料の詳細情報の提出 (データ提供あり課題)。
- NIMS RDEにて利用されます。
- ARIM-mdxでの利用を予定しています。\*別途約款を準備中です

## 3. 利用日ごとの個別データ提供の廃止。1課題に対して通年でのデータ提供

- 同じテーマでデータ提供あり or なし を選びたい場合は別課題として登録

# NIMS DICEアカウントの取得・メールアドレス登録

## 目的:

- 提供いただいたデータは今年度整備された**NIMS RDE**サービスに登録
- NIMS RDEへの登録には **各ユーザーごとのNIMS DICE アカウントが必要**

## 取得方法:

### 1. **グループ責任者 + 利用者** 2名 のDICEアカウントの取得

- 登録方法は My Page > “DICE登録案内” <https://lcnet.t.u-tokyo.ac.jp/mypage/dice/> を参照

## 登録方法:

### 1. <https://lcnet.t.u-tokyo.ac.jp/> の My Page にて取得内容を登録

- **グループ責任者:** My Page > “新規課題申請” ページ
- **利用者:** My Page > “ご登録情報の確認・変更” ページ

# DICEアカウント取得方法

<https://lcnet.t.u-tokyo.ac.jp/> より

> My Page / マイページ

> “DICE登録案内”

を参考に取得。

DICEアカウント (メールアドレス)  
を利用

The screenshot shows the top navigation bar of the UTokyo ARIM Japan website. The logo for UTokyo and ARIM Japan is visible. A navigation menu includes links for HOME, 概要 (Overview), 利用案内 (Usage Guide), 設備案内 (Facility Guide), データシステム (Data System), 活動 (Activities), よくあるご質問 (FAQ), and お問い合わせ (Contact Us). A user profile icon labeled 'マイページ' (My Page) is in the top right corner.

The main content area features a 'Mypage' sidebar with a list of menu items: マイページTOP, 新規課題申請 (New Topic Application), 設備利用履歴 (Facility Usage History), 過去の課題一覧 (List of Past Topics), ご登録情報の確認・変更 (Check/Change Registration Information), **DICE登録案内** (DICE Registration Guide), and ログアウト (Logout). A large yellow arrow points to the 'DICE登録案内' item.

The 'DICE登録案内' section contains the following text:  
**DICE登録案内**  
DICE (データ一元管理システム) は、NIMSが運用するデータ管理システムです。2025年度より、「データ提供あり」の場合は、事前にDICEへの登録が必須となりました。DICE登録は、マイページ「DICE登録案内」を参照して課題申請前にご登録ください。(DICE未登録の方は、新規登録をお願いいたします。)  
また、利用責任者(課題代表者)についてもDICE登録が必須です。

Below this is a section for 'DICEアカウントのユーザ登録' (DICE Account User Registration), which states that registration is handled by NIMS and provides a link for registration.

At the bottom, there is a section for 'DICEアカウント登録後' (After DICE Account Registration), which instructs users to register their DICE user ID (email address) on the 'Check/Change Registration Information' page.

# グループ責任者のDICE メールアドレス登録

新規課題申請時に設定

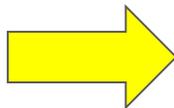
<https://lcnet.t.u-tokyo.ac.jp/> より

> My Page / マイページ

> “新規課題申請”

## 利用責任者（支払責任者）情報

氏名	姓	<input type="text"/>	名	<input type="text"/>
所属	<input type="text" value="東京大学"/>			
住所※所属機関の住所	〒	<input type="text" value="113"/>	-	<input type="text" value="0033"/>
		<input type="text" value="東京都"/>		
		<input type="text" value="文京区本郷"/>		
		<input type="text" value="東京大学情報基盤センター302"/>		
学科・部署	<input type="text" value="情報基盤センター"/>			
職名	<input type="text"/>			
メールアドレス	<input type="text"/>			
電話番号	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	- <input type="text"/>
DICE登録メールアドレス	<input type="text"/>			



確認画面へ

# 利用者のDICE メールアドレス登録



<https://lcnet.t.u-tokyo.ac.jp/> より

> My Page / マイページ

> “ご利用情報の確認変更”

HOME	概要	利用案内	設備案内	データシステム	活動	よくあるご質問
------	----	------	------	---------	----	---------

Mypage  
マイページ

マイページTOP

新規課題申請

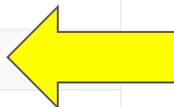
設備利用履歴

過去の課題一覧

ご利用情報の確認・変更

DICE登録案内

ログアウト



## ご利用情報の確認・変更

ご利用情報を変更される場合には、変更箇所正しい内容をご入力の上、変更ボタンを押してください。

### ご利用情報

氏名 姓 華井 名 雅俊

フリガナ セイ ハナイ メイ マサトシ

所属機関  
 東京大学（工学系）の方  
 東京大学（工学系以外）の方  
 学外の方

学部・学科

情報基盤センター

研究室名

鈴木研究室

# 利用者のDICE メールアドレス登録

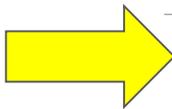
<https://lcnet.t.u-tokyo.ac.jp/> より

> My Page / マイページ

> “ご利用情報の確認変更”

> DICE 登録の有無 > 有

> メールアドレスを入力



	東京都
	文京区本郷
	東京大学情報基盤センター302
電話番号	<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/>
	内線番号 <input type="text"/>
メールアドレス	hanai@ds.itc.u-tokyo.ac.jp
生年	1988年
DICE登録の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
	DICEに登録したメールアドレス
	<input type="text"/>
	<a href="#">確認画面へ</a>

# R7年度からのお願いと変更点のまとめ

## 1. NIMS DICEアカウントの取得・メールアドレス登録

- データ提供あり課題に関してグループ責任者 + 利用者 2名が必須

## 2. 試料に関する詳細情報の提供

- 課題申請時に試料の詳細情報の提出 (データ提供あり課題)。
- NIMS RDEにて利用されます。
- ARIM-mdxでの利用を予定しています。\*別途約款を準備中です

## 3. 利用日ごとの個別データ提供の廃止。1課題に対して通年でのデータ提供

- 同じテーマでデータ提供あり or なし を選びたい場合は別課題として登録

# 試料情報の提供方法

## 目的

- R5-6年度、装置データの効率収集を達成
- **試料データの詳細化と高品質化が課題**
  - 試料条件からの検索能力向上 (Findable)
  - 再現性の最大化 (Re-usable)

## ARIM-mdx Sample Submissionからの提供

- **コピーアンドペーストによる自由記述**
  - 入力形式を問わず
- **AIによる自動評価システムの導入**
  - 試料情報の不足をAIが評価・提案
- データ提供あり課題は **課題申請時 (装置利用開始前) に提出**
  - My Pageに組み込みを予定

The screenshot displays the ARIM-mdx Sample Submission interface. At the top, there is a logo for ARIM-mdx and a language selection dropdown. The main content is divided into two panels: '試料の事前情報' (Sample Pre-information) and '記入例' (Example). The '試料の事前情報' panel shows a sample titled '高電位正極の開発' (High potential positive electrode development) with a '一次保存' (Save) button. Below the title, there are sections for '【課題】' (Issue), '【概要】' (Overview), '【観察目的】' (Observation purpose), '【試料情報】' (Sample information), and '【観察前処理】' (Pre-treatment before observation). The '【試料情報】' section includes details such as '固相法' (Solid phase method), '原料' (Raw materials), '混合' (Mixing), '混合比' (Mixing ratio), '混合方法' (Mixing method), '混合条件' (Mixing conditions), '電気炉' (Electric furnace), '容器' (Container), '原料粉末量' (Raw material powder amount), '焼成条件' (Firing conditions), '昇温速度' (Heating rate), '降温速度' (Cooling rate), and '観察前処理' (Pre-treatment before observation). The '【観察前処理】' section includes 'Osコーティング' (Os coating). The '記入例' panel shows a similar structure for a sample titled '高電位正極の開発' (High potential positive electrode development) with a 'sample1' and 'sample2' tab. The '【試料情報】' section includes details such as '固相法' (Solid phase method), '原料' (Raw materials), '混合' (Mixing), '混合比' (Mixing ratio), '混合方法' (Mixing method), '混合条件' (Mixing conditions), '電気炉' (Electric furnace), '容器' (Container), '原料粉末量' (Raw material powder amount), '焼成条件' (Firing conditions), '昇温速度' (Heating rate), '降温速度' (Cooling rate), and '観察前処理' (Pre-treatment before observation). The '【観察前処理】' section includes 'Osコーティング' (Os coating). At the bottom of the '試料の事前情報' panel, there are buttons for '一次保存' (Save), '内容をAIでチェック (試験中)' (Check content with AI (Testing)), and '提出' (Submit).

# ARIM-mdx Sample Submission System

- デモ

# R7年度からのお願いと変更点のまとめ

## 1. NIMS DICEアカウントの取得・メールアドレス登録

- データ提供あり課題に関してグループ責任者 + 利用者2名が必須

## 2. 試料に関する詳細情報の提供

- 課題申請時に試料の詳細情報の提出 (データ提供あり課題)。
- NIMS RDEにて利用されます。
- ARIM-mdxでの利用を予定しています。\*別途約款を準備中です

## 3. 利用日ごとの個別データ提供の廃止。1課題に対して通年でのデータ提供

- 同じテーマでデータ提供あり or なし を選びたい場合は別課題として登録

# 1課題に対して通年でのデータ提供

## 経緯:

- R5-6年度のデータ提供状況において、**通年でのデータ提供が主であった**
- 利用日による“あり”/“なし”の切り替えはごく少数

## 1課題に対し通年でのデータ提供に変更

- これまで
  - 課題 24UT1234 + TEM + 2024/4/1の利用 => 提供あり
  - 課題 24UT1234 + SEM + 2024/5/1の利用 => 提供なし
- R7年度より
  - **課題 25UT1234 => 通年で提供あり**
- 同じテーマでデータ提供あり or なし を選びたい場合は別課題として登録

# R7年度からのお願いと変更点のまとめ

## 1. NIMS DICEアカウントの取得・メールアドレス登録

- データ提供あり課題に関して**グループ責任者 + 利用者 = 2名 (同一の場合は1名)**が必須

## 2. 試料に関する詳細情報の提供

- 課題申請時に試料の詳細情報の提出 (データ提供あり課題)。
- NIMS RDEにて利用されます。
- ARIM-mdxでの利用を予定しています。\*別途約款を準備中です

## 3. 利用日ごとの個別データ提供の廃止。1課題に対して通年でのデータ提供

- 同じテーマでデータ提供あり or なし を選びたい場合は別課題として登録

おわり

# 質問に関して【2025/04/07 更新】

## ご質問内容

- 提供したデータの著作権はどうか？
- エンバーゴの前に論文などから内容に関する情報が公開されても大丈夫か？
- 出版社が研究データの著作権を持つ場合どうすればよいか？
- オープンアクセスとの兼ね合い
- 提供したデータを論文から引用することはできるか？

## 回答

- 提供いただいた**原本データ (登録データ) に関する権利 (著作権等) はユーザー様ご自身にあります。**
  - 公開、権利移動、オープンアクセス化などが可能です。
- 一方で、原本データを元にRDEシステムで処理され生成される**2次データ (構造化データ) の権利は東京大学にあります。**
  - 公開、権利移動、オープンアクセス化は原則禁止です。
- 上記の2種類のデータ(データ原本と構造化データ)に関してそれぞれ引用していただくことが可能です。
- 詳細は以下をご参照ください
  - [https://lcnnet.t.u-tokyo.ac.jp/terms\\_arim/](https://lcnnet.t.u-tokyo.ac.jp/terms_arim/) 内の“第1条 (11) 登録データの定義 (12) 構造化データの定義”および“第9条 (データの著作権その他の権利)”

